

鉄道近接工事のご案内

(線路に近接したところで工事をされる皆様へ)

東武鉄道株式会社

はじめに

日頃、東武鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、今般線路に近接した場所で工事を計画されていることにつきまして、工事が安全に、かつ、列車の運行を支障させることなく完了の日を迎えていただくためにも、事前に当社と「鉄道近接工事の協議」をして頂きたく、お願い申し上げます。また、当社との敷地境界が不明な場合につきましても、あわせて協議願います。

※敷地境界の確認は、資産管理部用地管理担当(TEL03-5962-2205)と打合せいただきます。

なお、この「ご案内」は当社との「鉄道近接工事の協議」をして頂く際の手続き等を示したものですので、これに従って協議を進めて頂ければ幸いです。

鉄道近接工事の対応について

事前打合せ

当管理所において、「工事場所」と「工事の内容」をお話し願います。これにより、当社側が鉄道に対する「影響度等」を判断し、今後の協議の進め方について説明致しますが、夜間に施工いただく場合もあります。

(注) 「影響度等」とは、次の通りです。

- A 通常の場合 (一般)
- ① 線路に接近して、住宅等の構造物築造、地山の掘削及び重機等を使用するもの。
 - ② 当社用地(用地境界含む)を掘削する等して施設物を占用させるもの。
 - ③ 当社係員の立会いや当社施設物の防護が必要となるもの。
 - ④ その他当管理所が判断したもの。
協議開始～着手まで3ヵ月程掛かります。
協議書の修正等により前後することがあります。
- B 簡易の場合
- ① Aの①～④以外のもの。
 - ② その他、当管理所が軽微であると判断したもの。
協議開始～着手まで1ヵ月程掛かります。
協議書の修正等により前後することがあります。

なお、協議書の宛先は、

当社 取締役社長 都筑 豊 宛として下さい。

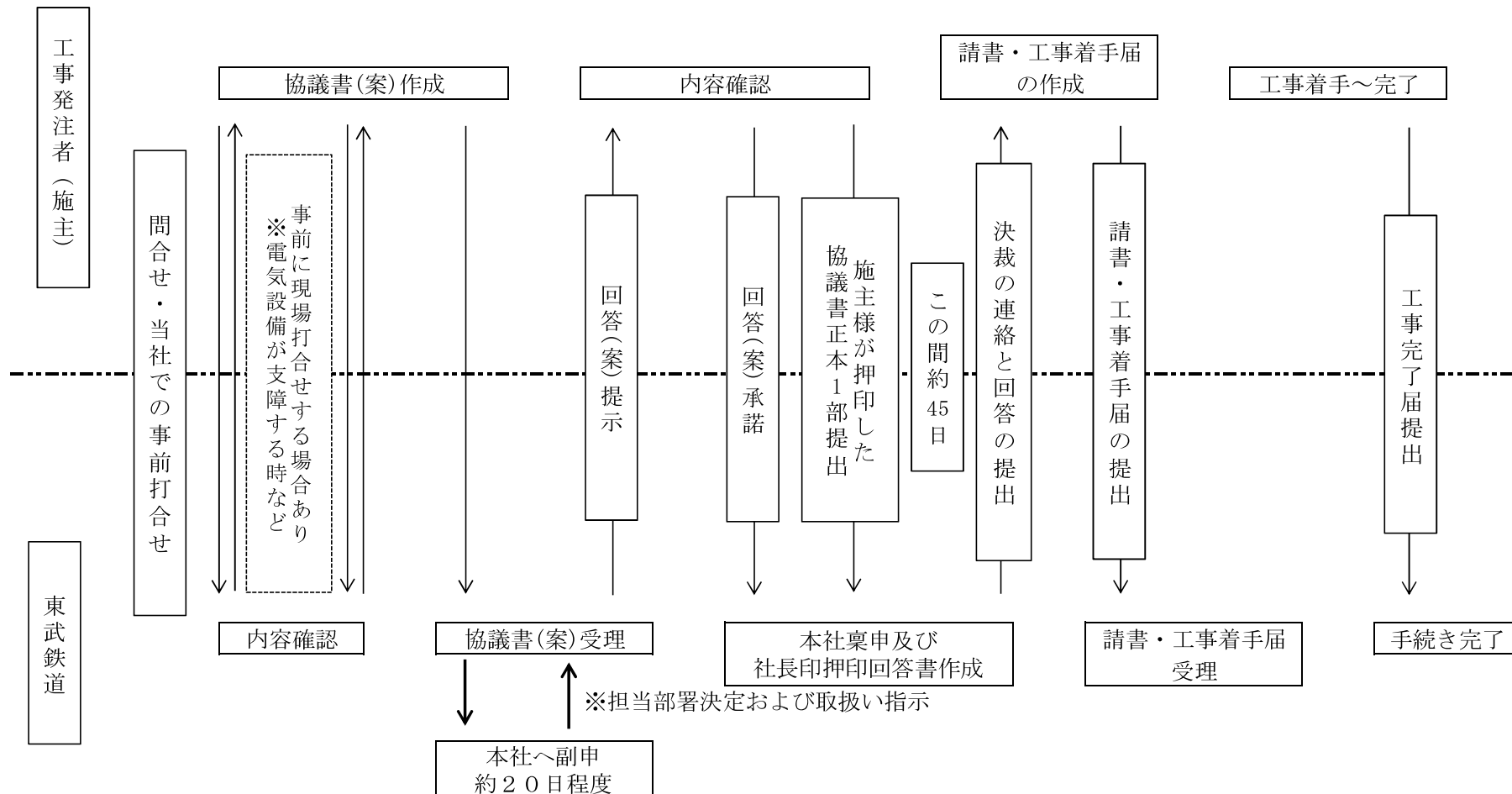
また、当社として現地立会いが必要な場合は、改めて立会い日を打合せて頂きます。

各管理所の所轄担当エリア一覧

施設管理所	住 所	施設管理所管轄内区域
杉戸工務施設管理所	埼玉県南埼玉郡宮代町百間 2-3-2 TEL 0480-31-3731	東武スカイツリーライン 浅草～春日部間 北春日部～東武動物公園間 伊勢崎線 東武動物公園～川俣間 ※利根川以南 日光線 東武動物公園～栗橋間 ※利根川以南 亀戸線 曳舟～亀戸間 大師線 西新井～大師前間
杉戸工務施設管理所 (館林)	群馬県館林市富士見町 1-18 TEL 0276-73-3627	伊勢崎線 川俣～伊勢崎間 佐野線 館林～葛生間 小泉線 館林～西小泉間、東小泉～太田間 桐生線 太田～赤城間
杉戸工務施設管理所 (新栃木)	栃木県栃木市平柳町 1-8-67 TEL 0282-27-2164	日光線 栗橋～東武日光間 ※利根川以北 宇都宮線 新栃木～東武宇都宮間 鬼怒川線 下今市～新藤原間
杉戸工務施設管理所 (野田市)	千葉県野田市野田 413-2 TEL 04-7125-7531	東武スカイツリーライン 春日部～北春日部間 東武アーバンパークライン 大宮～船橋間
川越工務施設管理所	埼玉県川越市田町 31-3 TEL 049-242-4834	東上線 池袋～寄居間 越生線 坂戸～越生間

鉄道近接工事の手続きの流れ

【一般の場合】※稟議扱い



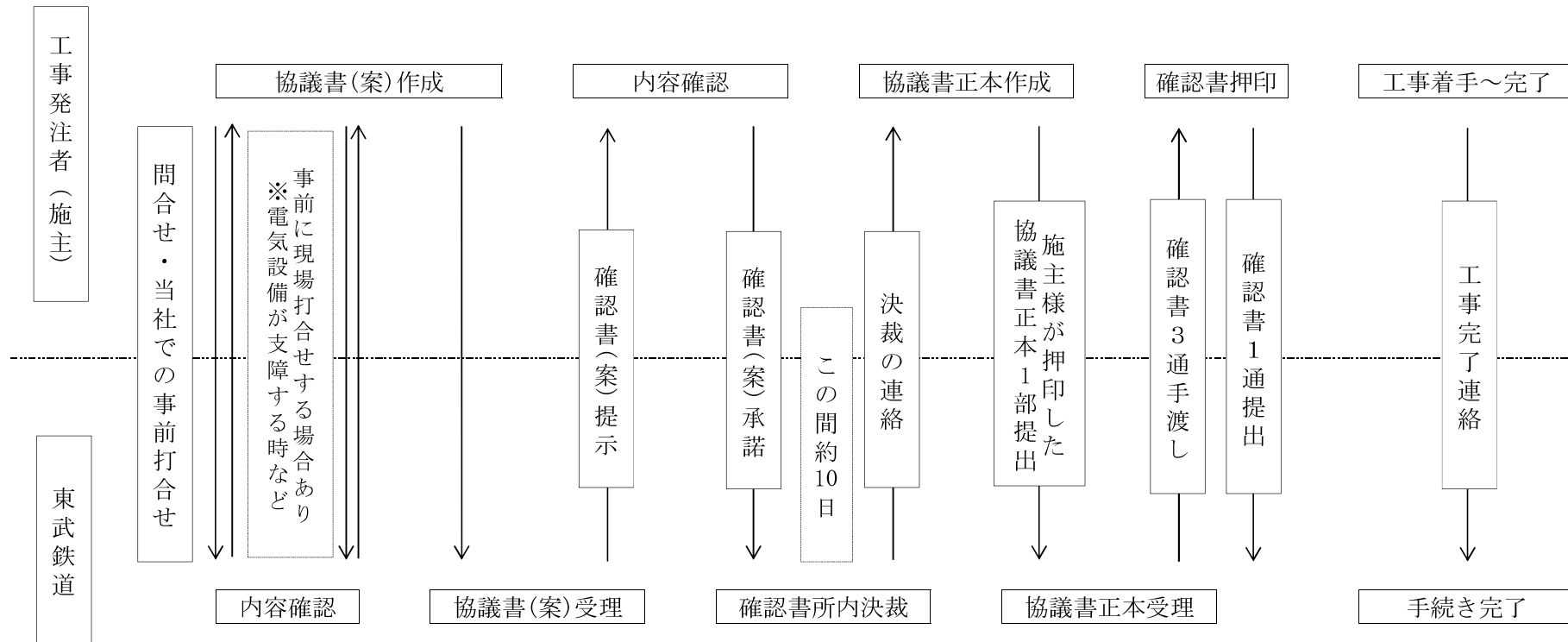
当社ではセキュリティの関係上ZIPファイルの添付されたメールは送受信が出来ません。

お手数ですが、パスワードを設定する場合はワード・エクセル・PDFの添付ファイルそれぞれに設定してください。

なお、当社におけるメール受信容量は**5MB未満**となっておりますので、容量の大きいデータについては外部のファイル転送サービスをご利用ください。

鉄道近接工事の手続きの流れ

【簡易の場合】※確認書扱い



当社ではセキュリティの関係上ZIPファイルの添付されたメールは送受信が出来ません。

お手数ですが、パスワードを設定する場合はワード・エクセル・PDFの添付ファイルそれぞれに設定してください。

なお、当社におけるメール受信容量は**5MB未満**となっておりますので、容量の大きいデータについては外部のファイル転送サービスをご利用ください。

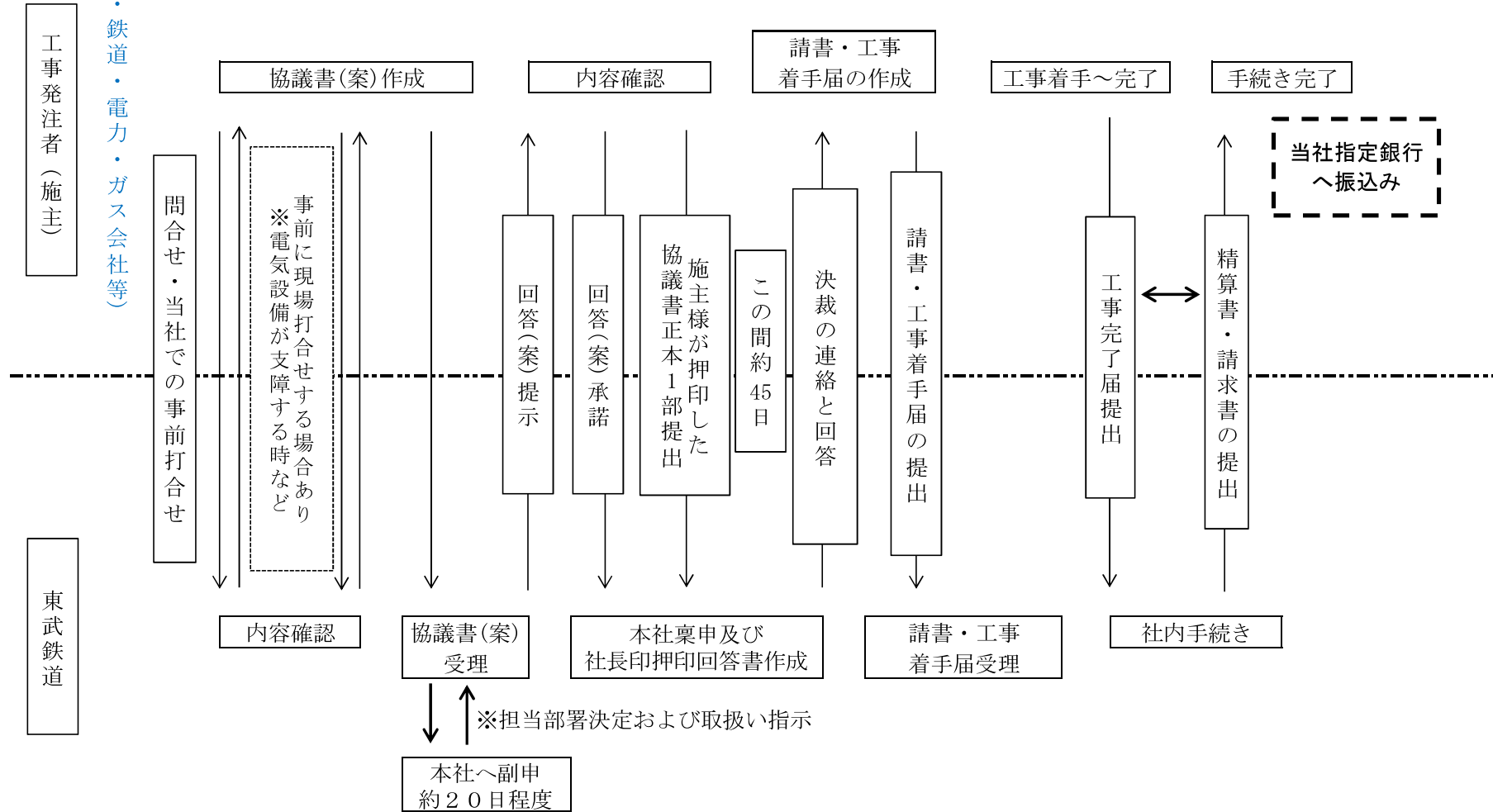
鉄道近接工事の手続きの流れ

(地方自治体・鉄道・電力・ガス会社等)

【一般の場合】※稟議扱い

※当社係員の立会い作業がある時

◎振込手数料は振込者が負担する



当社ではセキュリティの関係上ZIPファイルの添付されたメールは送受信が出来ません。

お手数ですが、パスワードを設定する場合はワード・エクセル・PDFの添付ファイルそれぞれに設定してください。

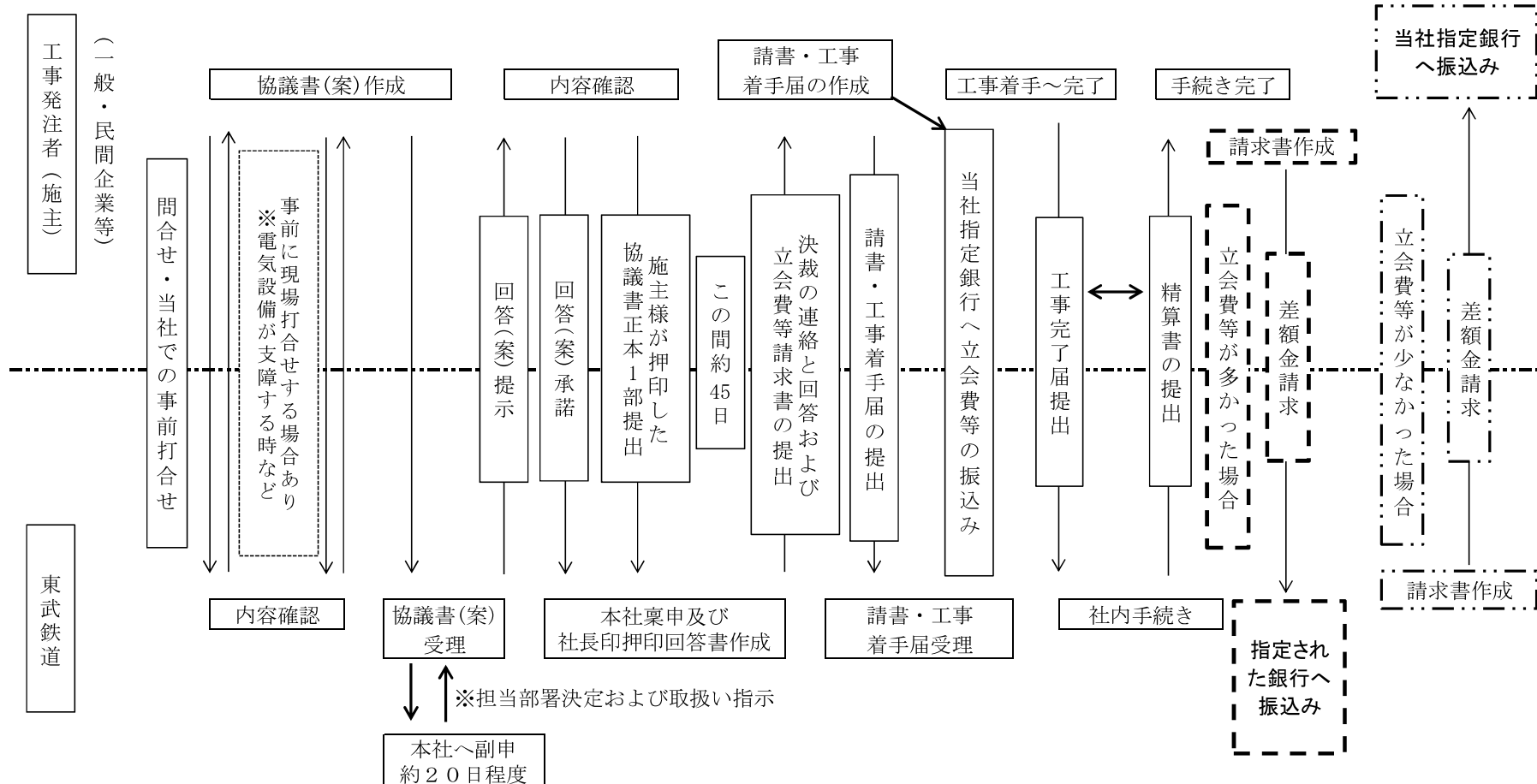
なお、当社におけるメール受信容量は**5MB未満**となっておりますので、容量の大きいデータについては外部のファイル転送サービスをご利用ください。

鉄道近接工事の手続きの流れ

【一般の場合】※稟議扱い

※当社係員の立会い作業がある時

◎振込手数料は振込者が負担する



当社ではセキュリティの関係上ZIPファイルの添付されたメールは送受信が出来ません。
 お手数ですが、パスワードを設定する場合はワード・エクセル・PDFの添付ファイルそれぞれに設定してください。
 なお、当社におけるメール受信容量は**5MB未満**となっておりますので、容量の大きいデータについては外部のファイル転送サービスをご利用ください。

協議申請者に作成いただく協議書・添付図面の内容一覧

- ①協議書（鑑）
参考例-1
- ②案内図（グーグルマップ等の簡易なもの、周辺の様子が見えるもの）
参考例-2
- ③平面図（軌道中心から用地境界柵、足場、建物、重機の最接近距離等）
参考例-3
- ④断面図又は立面図（建物・足場の高さ、軌道中心から用地境界柵・足場・重機までの最接近距離等）
参考例-4
- ⑤フローチャート（施工手順）
参考例-5
- ⑥工程表（延べ工程でも可能）
参考例-6
- ⑦鉄道近接工事に対する安全対策
参考例-7
- ⑧緊急連絡体制表
参考例-8
- ⑨重機仕様書（重機の寸法等がわかるカタログの写し）
参考例-9
- ⑩その他（現場写真等）

通常(一般)の場合

- ⑪請書 参考例-10
- ⑫工事着手届 参考例-11
- ⑬工事完了届 参考例-12

(参考例-1 協議書作成例 (マンション建設の場合))

東武鉄道株式会社
取締役社長 都筑豊殿

文書番号等がある場合

〇〇第 〇〇〇 号
〇〇〇〇年〇月〇日

正本提出時には会社印を
押印してください。
(個人様は個人印)

事業者が個人の場合
のみ住所を記載

〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇〇 株式会社
社長 (支店長) 〇〇〇〇



〇〇線〇〇～〇〇間(又は〇〇駅構内)における(仮称)マンション新築に伴う鉄道近接工事について(協議)

貴社東上線・越生線〇〇～〇〇間(又は〇〇駅構内)において下記の通り工事を
実施するにあたり、鉄道近接工事の協議を致します。

記

当管理所との打ち合わせ時に
こちらからお教え致します。

- 1 工事名称 (仮称) マンション新築工事
- 2 工事場所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
〇〇線〇〇～〇〇間(〇〇起点〇〇km〇〇m付近)海・山側
- 3 工事事業者 〇〇〇〇株式会社
- 4 工事施工者 〇〇建設株式会社(決定されていない場合は、「未定」として下さい。)
現場責任者 〇〇〇〇〇 緊急連絡先(携帯) 〇〇〇〇
〒住所・電話・FAX
- 5 工期 協議終了後 ~ 〇〇〇〇年〇月〇日(〇)
- 6 工事概要 〇〇造, 地上〇階, 地下〇階, 建築面積〇〇〇m²
- 7 事業者連絡先 工事責任者(部署・役職名) 〇〇〇〇〇 緊急連絡先(携帯) 〇〇〇〇
〒住所 ← 協議申請代表者と住所が同じ場合は住所の記載は要りません。
電話・FAX
- 8 添付図面 案内図、平面図、断面図(立面図)、杭伏図、仮設計画図(足場・山留図・山留計算書)重機配置図、フローチャート(施工手順)、工事工程表、鉄道近接工事に対して安全対策、緊急連絡体制表、重機仕様書
その他(現場写真等)

以上

案内図



平面図

上りor下り線軌道中心

池袋方

寄居方

上りor下り線軌道中心

0,000

0,000

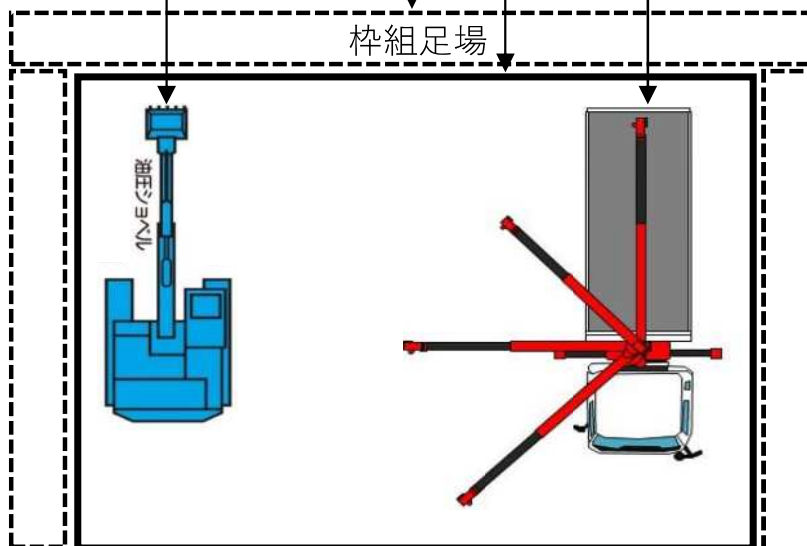
0,000

0,000

0,000

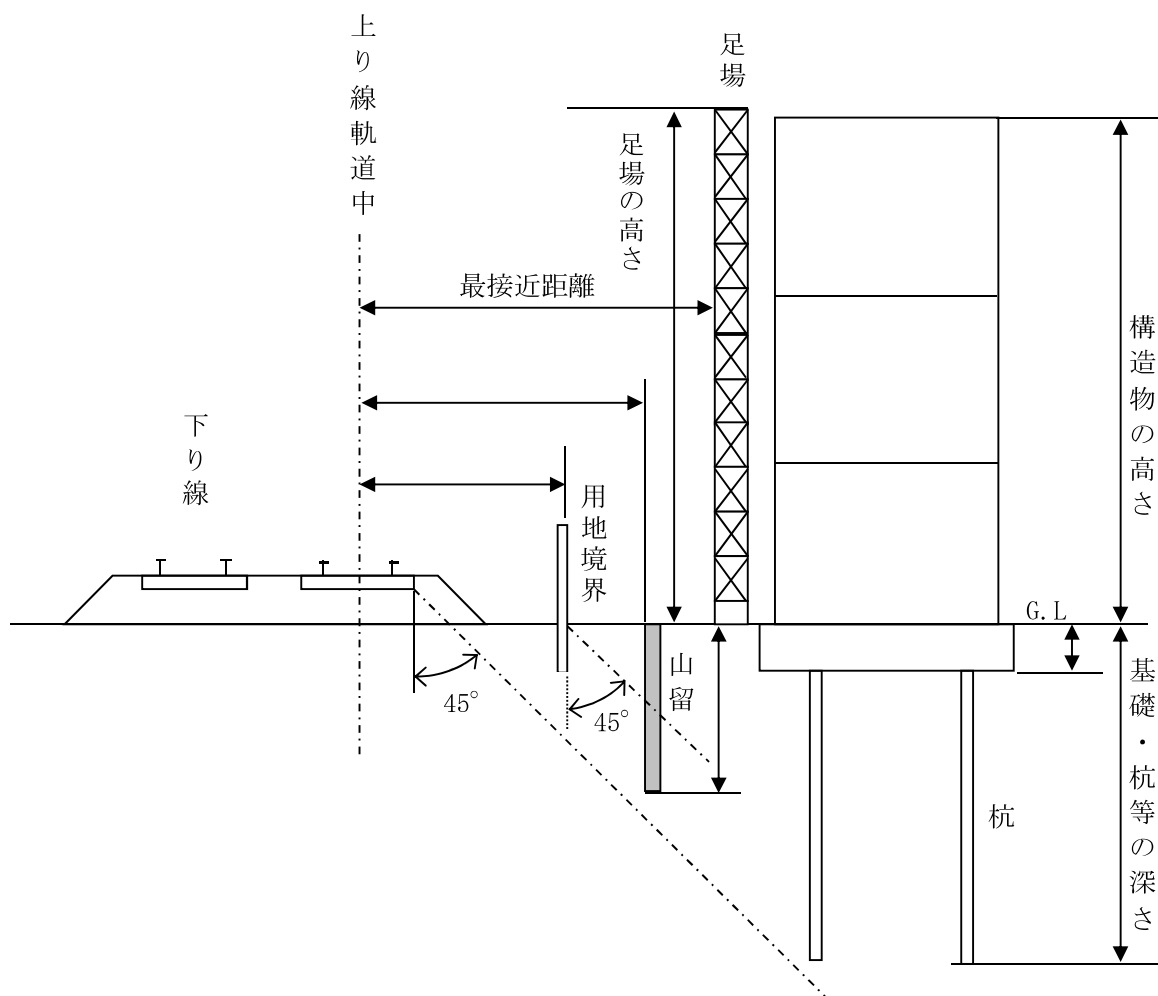
用地境界

枠組足場



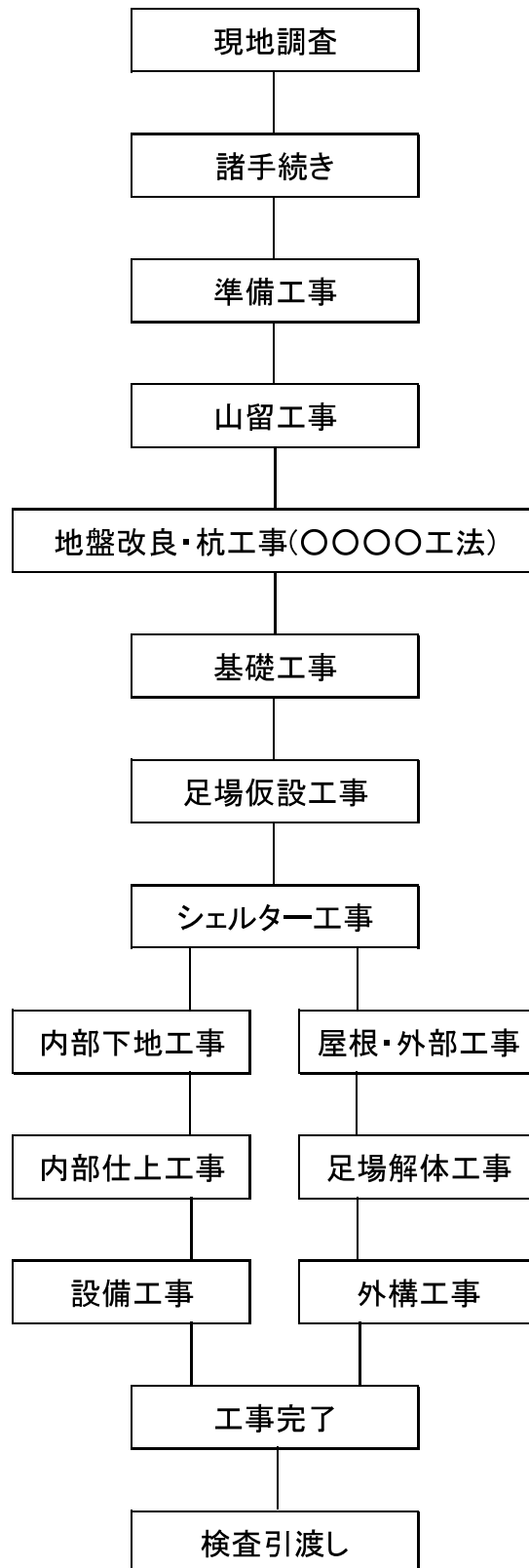
(参考例－4 断面図 (立面図) の例)

※池袋を背にして寄居方を向いた図面になります。
なお、この図面の線路の右側を『海側』、左側を『山側』と呼びます



(参考例－5)

施工フローチャート



(参考例－ 7)

鉄道近接工事に対する安全対策

- 線路に近接して足場仮設、解体工事及び山留工事の際は、貴社の資格を有する列車見張員を常置し、列車接近の際は作業を一時中断します。
- 線路に近接して足場等を設置する際は、労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編）その他関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切に保守管理を行います。
- 強風時は足場仮設、解体工事作業を中止します。
- 重機使用の際は、貴社の資格を有する列車見張員を常置し、列車接近の際は重機の運転及び作業を一時中断し、列車運行に支障しないよう注意します。
- 重機使用時、10 分間平均風速 10m / s 以上の場合は、作業を中止します。また作業責任者が危険と判断した場合は、基準値にかかわらず、直ちに作業を中止します。
- クレーンにて荷を吊り上げる際は、定格荷重を越えるものは吊り上げません。
- 使用資材は、列車妨害等に使用されないよう決められた場所に整理整頓し保管します。飛散防止として、シート、ロープ等で養生します。
- 工事廃材等が線路内に飛散しないようシート等で覆い飛散防止対策を施します。
- 線路内への飛散物・飛来物及び資機材の落下がないように処置をして施工します。
- 鉄道用地及び用地境界柵を変状させないように注意して施工します。
- 線路の異常を確認するため、軌道沈下測定等について事前に打合せします。
- 〇〇線第〇〇号踏切の設備・交通を支障しないように施工します。
- 工事は〇〇線の終列車を〇〇駅に確認したのちに着手します。
- 貴社鉄道用地内で〇〇〇〇〇する場合は、貴社鉄道主任技術者以上の資格を有するもの及び列車見張員を常時配置し、貴社の規定を順守して施工します。
- 工事中は線路内に立ち入りません。

緊急連絡体制表

事故発見者 被災者

事業者(施主)

	発注者
TEL	

〇〇労働基準監督署	労基署
TEL	

東京電力(株)〇〇カスタマーセンター	電力
TEL	

NTT東日本	電話
TEL	

	病院
TEL	

施工者

受注者名
TEL
FAX
現場責任者名
TEL(携帯)

被災者家族

東武鉄道	施設部〇〇工務施設管理所
	TEL
	工務当直
	TEL

最寄駅	〇〇線〇〇〇駅
	TEL

警察署	
	TEL

消防署	
	TEL

(参考例-9)

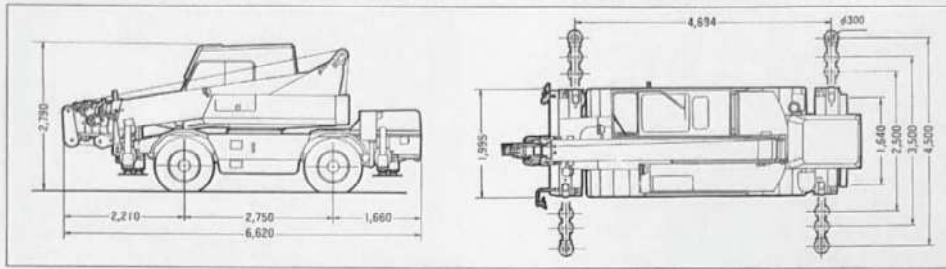
重機仕様書の例

KATO

NEW MR-100 ミニラフター。 (KR-10H)



業界初!!「超低騒音型」
(建設省指定)



■主要諸元(クレーン部)

名称	10.0tラフテレーンクレーン
形式	カトウKR-10Hラフター
●クレーン性能	
クレーン容量	10.0t×2.5m 5.0mブーム アウトリガ使用
	4.9t×4.2m 8.3mブーム *
	4.9t×3.9m 11.6mブーム *
	4.0t×4.2m 14.9mブーム *
	4.0t×3.5m 18.2mブーム *
	2.0t×6.0m 21.5mブーム *
ブーム長さ	1.4t×10.3m 5.0mブーム-21.5mブーム ルースステップアウトリガ使用
	1.2t×7.2m 21.5mブーム+1.8mジブ アウトリガ使用
	1.0t×3.5m 5.0mブーム(前方) 定置フリ 走行フリ
	0.5t×6.5m 8.3mブーム(前方) 定置フリ 走行フリ
	5.0m (基本ブーム)
	21.5m (最大ブーム)
ジブ長さ	1.8m
最大地上掘程	22.5m (ブーム) 24.2m (21.5mブーム+1.8mジブ)
巻上ロープ	主巻 112m/min (5層目)
	速巻 104m/min (4層目)
フック速度	主フック (ロープ掛数 8) 14.0m/min (5層目)
	補フック (ロープ掛数 1) 104.0m/min (4層目)
ブーム起伏範囲	-9°-81°
ブーム上げ時間	-9°-81°/30sec
ブーム伸長時間	5.0-21.5m/54sec
旋回速度	2.3rpm
●油圧装置	
オイルポンプ	可変プランジャ+ギヤ型、プランジャ+ギヤ型
巻上用オイルモータ	アキシヤルプランジャ型
旋回用オイルモータ	アキシヤルプランジャ型
コントロールバルブ	マルチプル自動復元式(圧力補償付流量調整弁付)
シリンダ	高圧ダブルアクティング式
オイルリザーバ	150ℓ
●上部旋回体の装置及び構造	
巻上装置	オイルモータ駆動・平衡車減速機式 (自動ブレーキ装置付、自由降下及び動力降下装置付)
旋回装置	オイルモータ駆動・平衡車減速機式 ネガティブブレーキ内蔵
旋回サークル	ボールベアリング式
ブーム起伏装置	油圧シリンダ一直押し式
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ一及びワイヤロープ併用
アウトリガ装置	油圧垂直支持式フロート、パネチカルシリンダ一併用
ロープ	(主) IWRC6×WS(26) 10φ×120m 難燃性ワイヤロープ
	(補) IWRC6×WS(26) 10φ×55m 難燃性ワイヤロープ
●安全装置	マイコン式ACS (全自動過負荷防止装置・音声警報装置付)、 ブーム自然降下防止装置、過巻防止装置、ドラムホルド安全装置、自動ブレーキ装置、油圧安全弁、アウトリガロック装置、角度指示器、作動油オーバーヒート警報ランプ、 アウトリガ張出幅自動検出装置
●標準装置	ヒータ、時計付AM・FMラジオ、ルームクーラ、オイルクーラ

■主要諸元(キャリヤ部)

●エンジン	
エンジン名称	日野 W04C-T (ターボ付)
エンジン形式	ディーゼルエンジン 直噴水冷4サイクル
総排気量	3,839cc
最大出力	140ps/3,000rpm
最大トルク	35kg-m/1,800rpm
●下部走行体の装置及び構造	
走行駆動形式	2輪駆動(4×2)、4輪駆動(4×4) 切換式
トルクコンバクタ形式	3要素 1段 (自動ロックアップクラッチ付)
変速機形式	自動及び手動変速式 前進4段 後退2段 (Hi/Low切換)
車軸形式	前軸 全浮動式
	後軸 全浮動式
懸架装置	前軸 テーパバリアーフスプリング式
	後軸 テーパバリアーフスプリング式
ステアリング形式	全油圧式パワーステアリング
主ブレーキ形式	2系統空気油圧複合式 4輪ディスクブレーキ
駐車ブレーキ形式	機械式・推進軸制動内括式
補助ブレーキ形式	トルコンロックアップ運動排気ブレーキ
燃料タンク	250ℓ
タイヤサイズ	前輪 11R22.5 16PR
	後輪 11R22.5 16PR
●寸法・重量	
全長	6,620mm
全幅	1,995mm
全高	2,790mm
軸距	2,750mm
軸距	前軸 1,680mm
	後軸 1,680mm
旋回後端半径	1,780mm
アウトリガ張出幅	4,500mm (最大張出)
	3,500mm (中間張出)
	2,500mm (中間張出)
	1,640mm (最縮小張出)
乗員	1名
車両総重量	全重量 11,985kg
	前軸重 5,745kg
	後軸重 6,240kg
●走行性能	
最高速度	49km/h
登坂能力	0.60 (tanθ) 計算値
最小回転半径	6.40m (2輪操向) 3.82m (4輪操向)
●安全装置	
緊急用かじ取り装置、後輪ステアリングロック装置、 オーバーシフト防止装置、ブレーキ液漏れ警報装置、 オーバーラン警報装置他	

(参考例-10 請書の例)

文書番号がある場合

〇〇第 〇〇〇 号
〇〇〇〇年〇月〇日

東武鉄道株式会社
取締役社長 都筑豊 殿

事業者
(施主)

協議書と同じ印

印

請 書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付け☆☆☆☆ - □□□□□の全文をお請け致します。

当社からの回答日の日付けと番号

以 上

(参考例-11 工事着手届の例)

文書番号がある場合

〇〇第 〇〇〇 号
〇〇〇〇年〇月〇日

東武鉄道株式会社
取締役社長 都筑豊 殿

事業者
(施主)

協議書と同じ印

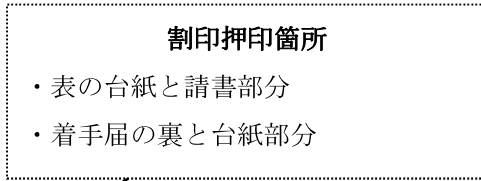
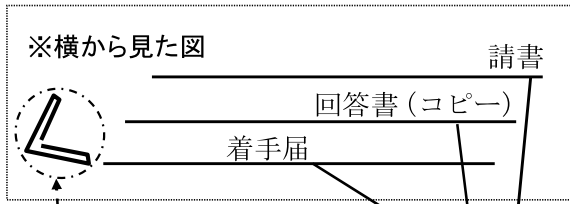
印

工事着手届

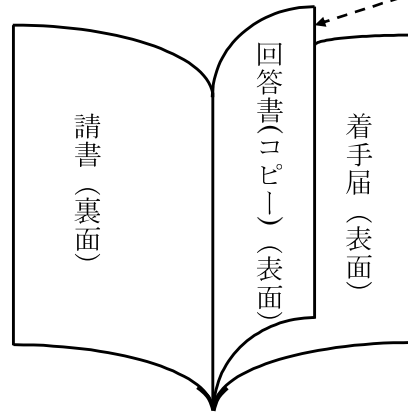
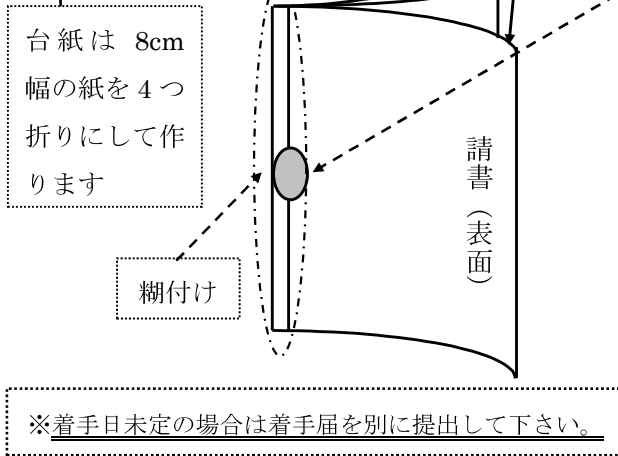
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付け☆☆☆☆ - □□□□□にて回答のありました〇〇線〇〇
～〇〇間（又は〇〇駅構内）における〇〇工事に伴う鉄道近接工事は、〇〇〇〇年〇〇月
〇〇日から着手致します。

以 上

袋とじ請書の作成(割印)参考例



当社からの回答書をコピーして作成願います
立会費等予算書がある場合は一緒に閉じる



(参考例-12 通常(一般)の場合 工事完了届の例)

文書番号がある場合

〇〇第 〇〇〇 号
〇〇〇〇年〇月〇日

東武鉄道株式会社
取締役社長 都筑豊 殿

事業者
(施主)

協議書と同じ印

印

工事完了届

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付け☆☆☆☆ - □□□□□にて回答のありました〇〇線〇〇
～〇〇間 (又は〇〇駅構内) における〇〇〇〇工事に伴う鉄道近接工事は、〇〇〇〇年〇
〇月〇〇日に完了致しました。

以 上

【杉戸工務施設管理所への案内図】

〒345-0801 埼玉県南埼玉郡宮代町百間 2-3-2

TEL : 0480-37-3731 FAX : 0480-31-1650

自動車の場合



徒歩の場合



【杉戸工務施設管理所（館林）への案内図】

〒374-0027 群馬県館林市富士見町1-18

TEL：0276-73-3627 FAX：0276-73-3861

自動車の場合



太田・高崎方

東北道館林IC方

徒歩の場合

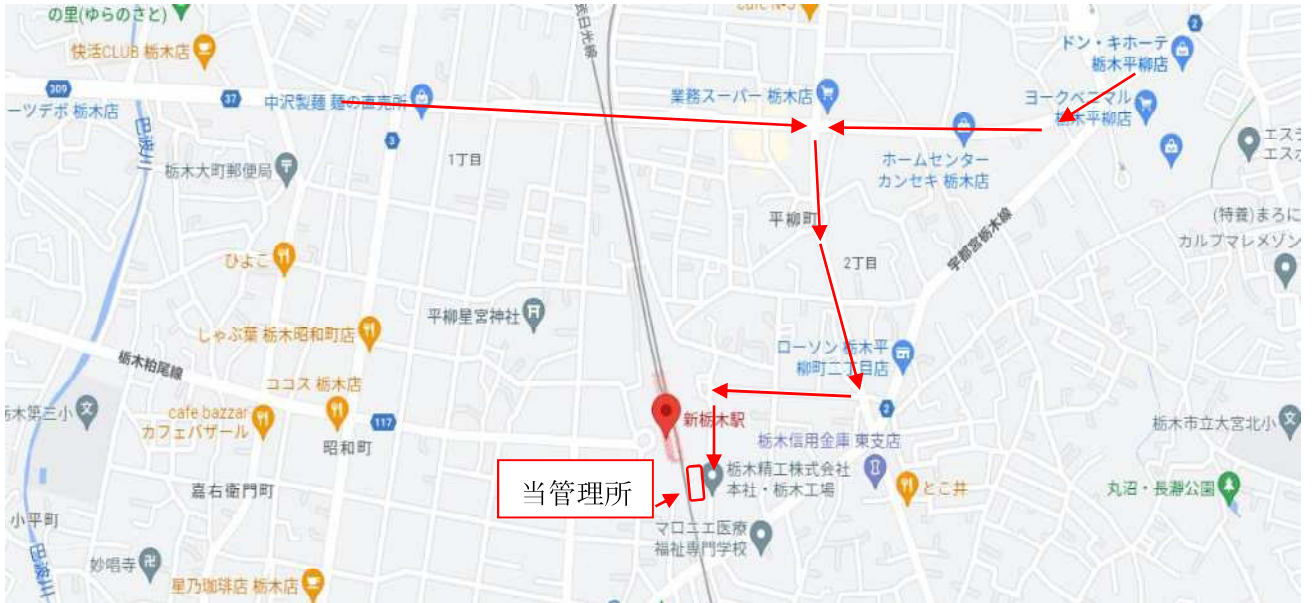


【杉戸工務施設管理所（新栃木）への案内図】

〒328-0012 栃木県栃木市平柳町 1-8-67

TEL : 0282-27-2164 FAX : 0282-29-1162

自動車の場合



徒歩の場合



【杉戸工務施設管理所（野田市）への案内図】

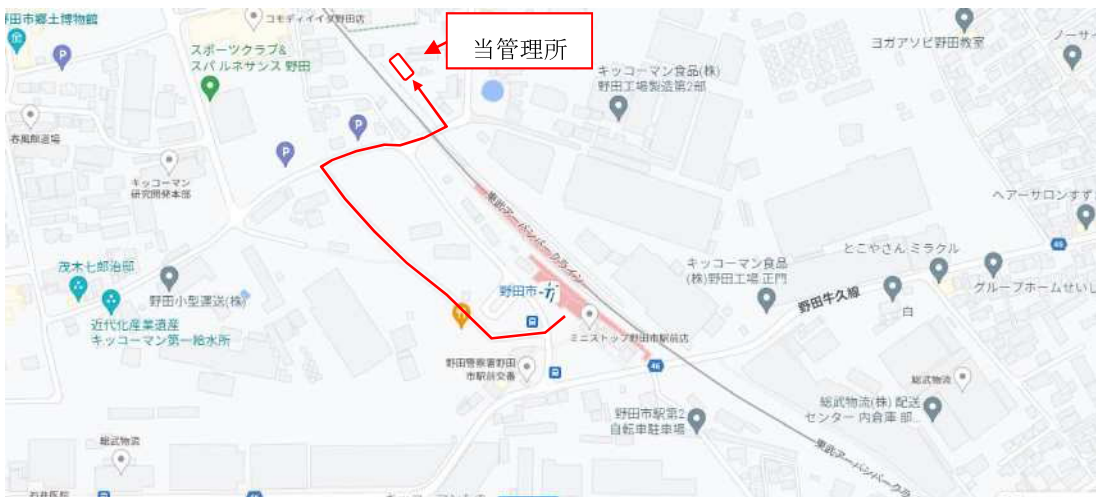
〒278-0037 千葉県野田市野田 413-2

TEL : 04-7125-7531 FAX : 04-7125-7907

自動車の場合



徒歩の場合



【川越工務施設管理所への案内図（自動車の場合）】

〒350-1113

川越市田町 31-3

TEL 049-242-4829・4834

FAX 049-242-4845

JR
西川越
駅方



【川越工務施設管理所への案内図（徒歩の場合）】

〒350-1113

川越市田町 31-3

TEL 049-242-4829・4834

FAX 049-242-4845

JR西川越駅方



東上線川越駅方